



▲来賓として祝辞を述べる高橋町長（中央）

統計調査にご協力をお願いします 桑折町統計調査員協議会総会

令和8年度桑折町統計調査員協議会総会が4月30日、役場で行われました。会議では決算報告や今年の事業（調査）の説明などが行われ、渡邊俊行会長が、「調査員一人一人の地道な活動が、まちづくりの確かな道標になる。誇りを持って取り組んでいきたい」と挨拶し、高橋町長は、「昨年の国勢調査への多大なる尽

力に感謝する。町としても円滑な調査実施に向けた環境づくりに努めていきたい」と、調査員に感謝と祝辞を述べました。
現在、6月1日を基準日とする5年に一度の経済センサス活動調査が実施されています。未回答の事業所においては、回答へのご協力をよろしくお願いします。

古着類・小型家電特別回収 貴重な資源を再利用

ごみ減量化と貴重な資源のリサイクル推進を目的とした、古着類と小型家電の特別回収が5月9日、役場駐車場で行われ、115組がリサイクル品を搬入しました。

約578キログラムが持ち込まれ、資源再利用に対する意識向上がみられました。
なお、回収した小型家電はリサイクル・再資源化され、古着は東南アジア諸国に届けられたり、清掃用の布として再利用されるなど活用されます。



▶多数のリサイクル品が搬入されました。



▶医・学・産・民・官の代表から構成する「こおり健康楽会」

日本一健康なまちを目指して こおり健康楽会推進会議

町民の健康寿命延伸を目的に設立した「こおり健康楽会」の推進会議が5月14日、イコージェで行われました。会議では、新会長に渡邊美昭委員（町社会福祉協議会会長）を選任した他、事業計画等について協議し、日本

一健康なまちを目指し、構成団体のさらなる連携強化を確認しました。今年度も11月8日に、「こおりヘルスアップDAY」として、福島医大の大平哲也主任教授の講演会や、健康応援イベントの開催を予定しています。